

日本近代医学の発祥地、養生所等遺跡の完全保存を実現する住民投票

養生所・医学所・分析究理所や長崎医学校の石垣等の遺跡（養生所等遺跡）が旧佐古小学校跡地に2015年以降の発掘で次々と出土しました。養生所・医学所はポンペにより、分析究理所はボードインにより、建立されました。養生所等遺跡はオランダの日本の近代医学発祥と近代化への貢献の証であり、日蘭友好の象徴であります。幕末長崎で行われた海軍伝習から明治維新にいたる激動の開国時代を代表する遺跡であり、鎖国時代の出島に匹敵する歴史的な価値があります。国内外の研究者を集めて調査研究を行い、世界遺産も視野に入れ、国の登録・指定の手続きを踏んでいくべきであります。

長崎市は小学生の減少が進む仁田小学校（200名）と佐古小学校（77名）を統合しました。仁田佐古小学校の子供たちは平成28年4月より旧仁田小学校で学んでいます。長崎市文化観光部（教育委員会ではありません）の文化財課が仁田佐古小学校新校舎と体育館を建設する予定の旧佐古小学校跡地の発掘調査を行ったところ、養生所北棟の礎石などが見つかりました。その遺跡を市指定史跡としながら、保護するのではなく遺跡の上に小学校を建設すべく、外周道路拡幅工事予算を今年3月に市議会を通過させました。9月には分析究理所遺跡が見つかったにもかかわらず、新校舎建設のためのくい打ち工事予算案を市議会に出しました。現在外周道路拡幅工事を行い長崎医学校時代の石垣は壊され、新しくコンクリート石垣が造成されつつあります。

旧佐古小学校跡地に仁田佐古小学校を建設することを直ちに取り止め、新校舎は今子供たちが学んでいる旧仁田小学校地に速やかに建設するという大きな方針転換には、市民の皆様による住民投票しか道はありません。

文化財のあったことを示す石碑はあっても何も残っていないことが多く、長崎市は文化財の墓場であります。文化財を移設するのではなく、そのまま残してこそ文化財の歴史的意義が感得されます。なぜ東アジアの国々に先駆けて、日本は近代化に成功したかを知りたいと長崎を訪れる国内外の観光客が、唐人屋敷、居留地と湊を見下ろす養生所等遺跡に立てば、幕末開国の長崎湊の原風景を思い浮かべ、ポンペの活躍した養生所を感得できるでしょう。十分な遺跡の調査が済んだのち、遺跡を損なわない場所に養生所を模した日本の近代化博館等の企画をポンペ生誕200年の2029年をめどに考えてはどうでしょうか。

9月の長崎市議会に新校舎建設に向けたくい打ち工事予算が出されました。新たに出土した分析究理所遺跡が完全に破壊されるという危機感から長崎大学と医学部から市長に9月12日に要望書が出され、9月13日に市民三団体から陳情書が出されました。市議会教育厚生委員会は遺跡調査を十分に行うことを求め、長崎大学との協議が済むまでくい打ち工事案を継続審議とすることに全員

一致で決め、本会議で可決されました。一すじの光明が見えた思いでした。

9月20日、市民三団体は養生所遺跡の完全保存を実現する市民の会を設立。9月27日長崎市に対し、小島養生所等遺跡完全保存の是非を問う住民投票条例の制定を求め、代表者証明書の交付を申請し9月28日交付されました。

代表者は高橋正行、鮫島和夫、相川忠臣です。

住民投票請求のためのご署名のお願い

衆議院選挙終了後の10月23日から住民投票を求める署名運動を開始し1か月以内に署名を集め、有効な署名が市内有権者50分の1に相当する約7200人を上回れば、長崎市長に住民投票条例制定を請求できます。市長が条例案を市議会に提出、市議会は市長の住民投票の必要がないとする主張をとるか、条例案を可決するか判断が求められます。市議会に可決を迫るため、できる限り多くの署名を11月11日、遅くとも11月15日までに集めなくてはなりません（公会堂の住民投票請求では有効約3万票で市議会は否決）。どうか住民投票請求のためのご署名をお願い申し上げます。

住民投票条例制定請求の趣旨と住民投票条例の内容を以下に示します。

住民投票条例制定請求の趣旨

旧長崎市立佐古小学校に從來存在し、又、発見された現存する養生所等遺跡について完全な調査と保存を行い、当街遺跡地における開発行為である学校建設工事と外周道路拡幅工事を行わないことに対する賛否を問う住民投票を実施するための条例制定を請求する。

市議会で可決されれば次のような住民投票条例に従って全市民が投票。

（目的）第一条

この条例は、長崎市の小島養生所等遺跡の完全保存について、住民の意思を確認することを目的とする

（住民投票）第二条

前条の目的を達成するため、次の各号の選択肢について住民による投票を行う。

- （1）旧佐古小学校の養生所等遺跡を完全保存することに賛成。
- （2）旧佐古小学校の養生所等遺跡を完全保存することに反対。

平成29年10月23日

養生所遺跡の完全保存を実現する市民の会

住民投票代表者の一人で医療系のとりまとめ責任者

相川忠臣（長崎大学医学部42年卒業、長崎大学名誉教授）